

指定管理者制度管理運営評価シート

施設名称	荒川いこいの家	評価対象年度	平成 27 年度
指定管理者名	株式会社NKSコーポレーション新潟支店	所管課	介護高齢課
指定期間	平成27年4月1日～平成30年3月31日(3年)	評価者(課長)	富樫 孝平

①事業実績

利用実績	延べ利用人数 7,505人
サービス向上の取り組み	職員の資質・接遇の向上を図る。 施設設備を適切に管理保全しサービスの向上を図る。

②管理経費

区分		前々年度 (25年度)	前年度 (26年度)	当該年度 (27年度)	合計	備考
収入	指定管理料	5,927,000	5,996,000	5,761,000	17,684,000	
	利用料金	2,656,700	2,299,390	2,128,200	7,084,290	利用料金、ゆったりチケット分
	自主事業収入	9,800	10,500	3,200	23,500	
	その他	23,369	44,118	112,479	179,966	自販機設置手数料他
	計	8,616,869	8,350,008	8,004,879	24,971,756	
支出	管理経費	7,698,497	7,947,626	7,805,224	23,451,347	
	（うち人件費）	4,199,054	4,557,413	3,936,967	12,693,434	
	（うち光熱水費）	1,346,471	1,267,033	927,634	3,541,138	電気、水道、燃料
	（うち修繕費）	146,257	209,744	12,204	368,205	
	（うち委託料）	354,240	379,660	238,416	972,316	委託料、リース料
	（うちその他）	1,652,475	1,533,776	2,690,003	5,876,254	保険、消耗品、電話料金、温泉使用料、入湯税他
	自主事業費			7,087	7,087	タオル購入代他
計	7,698,497	7,947,626	7,812,311	23,458,434		
差引	918,372	402,382	192,568	1,513,322		

③評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
管理運営基本方針	基本方針の理解・周知	公の施設としての性格や管理運営の基本方針を理解し、利用者やスタッフへ周知しているか	10	4	8.0
		利用者の立場に立ち、公の施設として市民の平等な利用を確保する運営を行っているか			
(評価理由) 条例、業務仕様書に基づき職員教育を行い、利用者へ対応している。不明な点や気づいた点は市と確認して対処している。					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や事業計画に基づいて適切に提供されたか	10	4	8.0
		サービス向上、利用促進への具体的な取り組みがされているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	事業計画とサービス提供に差異が生じている場合、原因究明に必要な取り組みがなされているか	10	4	8.0
		業務改善が必要な場合、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われ、効果が表れているか			
利用者の意見・要望への対応	利用者アンケート等を適切に実施・分析し、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上のための具体的な取り組みに反映させているか	8	4	6.4	
	利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				
自主事業の実施状況	利用者へサービス向上につながる自主事業を実施しているか 利用者のニーズを踏まえた自主事業を実施しているか	4	4	3.2	
(評価理由) 常時の利用者対応のほか、自主事業も実施した。今後は健康教室のテーマや開催回数の増加に期待できる。 職員が対応できない苦情や要望については、随時市へ報告されている。					
収支計画・実績	効果的・効率的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	10	4	8.0
		支出に見合う効果は得られているか			
		経費削減の具体的な取り組みはされているか			
適切な会計管理・手続き	収入金を区分し、適切に管理を行っているか	8	4	6.4	
	指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされているか				
(評価理由) 指定管理初年度であったため、前年度決算以下となるよう努めた。今後は適切な支出と利用者増加への取り組みが行われるよう期待する。					

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
組織管理体制	適切な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	4	3.2
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	4	4	3.2
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認がなされているか	4	4	3.2
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、コンプライアンスに関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	4	3.2
	安心・安全への取り組み	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	4	4	3.2
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令順守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	4	4	3.2
	(評価理由) 分野別研修及び講習を行い、職員の資質向上に努めた。条例、業務仕様書に沿った組織管理が行われた。				
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	8	4	6.4
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故、犯罪等の未然防止に役立っているか	4	4	3.2
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	4	4	3.2
	(評価理由) 少々の不具合箇所は職員で修繕している。浴槽清掃では毎日消毒するなど衛生面では特に注意している。防火管理者を定めて、定期的に避難訓練を実施し、非常警報装置や消火設備の点検を行っている。また、小規模の施設であるため、目が行き届きやすく、不審者の侵入防止のため声掛けを心がけており、適切な維持管理を行っている。				

④総合評価

評価点合計	80.0	評価ランク	A
-------	------	-------	---

⑤管理運営に対する全体的な評価

限られた予算の中で、経営に節減を心がける努力が見られ、避難訓練や救急救命講習などを実施するなど安全意識も向上しており、適正かつ効率的に運営していることが認められる。
--

⑥次年度の管理運営に対する指導事項等

健康教室にとらわれず自主事業を企画し、実施すること。利用者の増加に努め、利用料金の増加に努めること。
--

記入要領

- ・「評価段階」は5段階(5～1)により評価を行うこと。
- ・「評価点」は、配点に以下の評価段階による係数を乗じて算出すること。

評価段階	評価点係数
5	1.0
4	0.8
3	0.6
2	0.4
1	0.2

- ・「評価ランク」については、評価点合計により以下のとおりとする。

評価ランク区分

- S 95.0以上
- A 80.0以上95.0未満
- B 60.0以上80.0未満
- C 60.0未満